平成30年度 地域生活サポートセンターらいぶ保護者アンケート結果

環境・体制整備

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	5		人数に対して狭い。中の様子がわからないことがある。 壁の穴などが気になる。
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3		専門性は高いが配置数が少ない。男性が増えて欲しい。
	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などパリアフリー化の配慮が 適切になされているか	14	3	1	

事業所構造の物理的な課題と、職員数の配置的な課題がありました。そこから個別支援や特別な配慮に影響が出てしまうことが考えられます。活動内容の見直しや配置職員を検討し、制限のない支援を目指します。

適切な支援の提供

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか	18			色々考えてくれている。
5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	4		
6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会 があるか	8	8	2	あまり聞いたことが無い。交流の希望はない。

活動プログラムの工夫について課題があがりました。活動の充実、マンネリ化の防止を目指します。地域の子どもと関わる交流の機会の実現に向け、校区内の放課後児童クラブとの協議を深め、必要な地域の連携を図っていきます。

保護者への説明等

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18			
8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解ができているか	18			
9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18			
10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連 携が支援されているか	17	1		
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子 どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	15	3		
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	17	1		
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の 情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信して いるか	16			
	個人情報に十分注意しているか	16	2		

保護者の交流については、保護者連携支援のご要望として認識し、合同行事や研修会を通して引き続き実施していきます。また、苦情処理は、迅速な対応と正確な情報を開示します。個人情報は、これまで以上に慎重に取り扱い、情報漏洩が無いよう徹底していきます。

非常時等の対応

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18			
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2		

災害対策マニュアル、感染症予防対策マニュアルに基づき、必要な対応の準備をするとともに、対策マニュア ルの公開をしていきます。

満足度

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		たまにある。
18	事業所の支援に満足しているか	18			すごく満足。

配布人数 25世帯 回収率72%